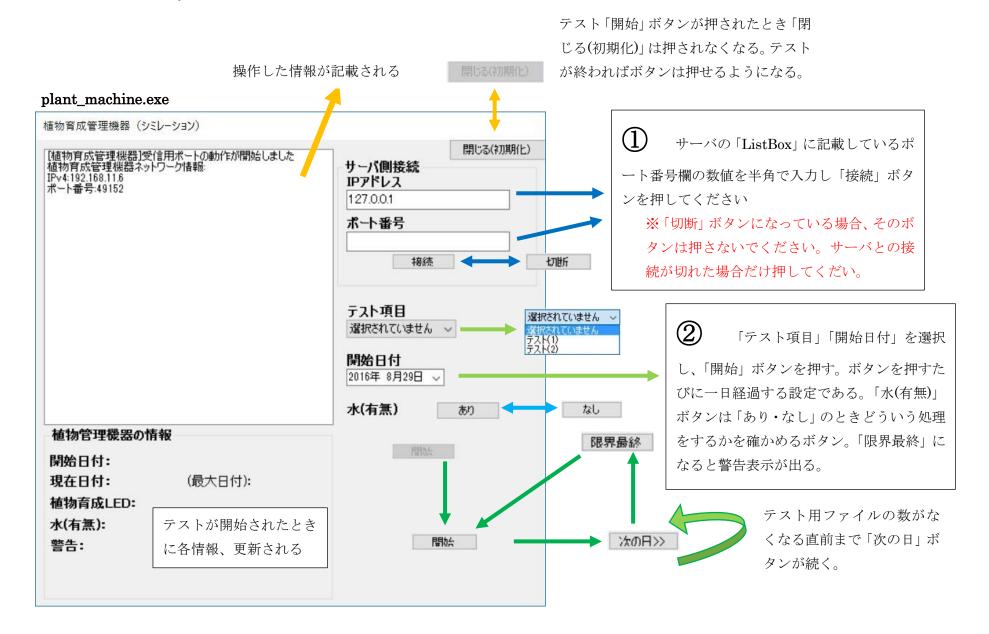
## <マシン用ソフトの画面(GUI)>

テストは9999回までできる。



## <サーバ用ソフトの画面(GUI)>

(1)

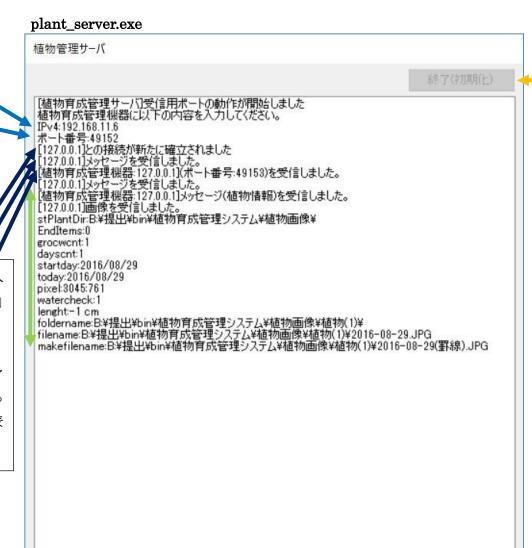
「マシン用ソフト」にポート

番号を入力する。

※「マシン用ソフト」「サーバ・クライアント用ソフト」は独立しているため、同じ LAN 内で他の PC 2 台で使用することができる。その場合は「IPv4」欄を「マシン用ソフト」の「IP アドレス」欄に入力。

「マシン用ソフト」にポート番号を入力・接続をした場合、「マシン用ソフト」 から自身のポート番号が送られてくる。

「開始」などのボタンを押した場合、「マシン用ソフト」から、植物の情報が送られてくる。これらの欄は変数の中身を表示しています。



終了(初期化)

テスト「開始」ボタンが押されたとき「閉じる(初期化)」は押されなくなる。テストが終わればボタンは押せるようになる。

## <クライアント用ソフトの画面(GUI)>①

「サーバ・マシン用ソフト」が両方起動していて、一回目のテストが開始されているときだけ、「クライアント用ソフト」は何回でも起動・閉じるができる。

テスト回数分の各データが表示できる。

このソフトを起動している間に「マシン用ソフトの(開始)ボタンを押し、サーバに情報を送信した時」もしくは「収穫ボタンを押した時」に更新ボタンが押せるようになる。

伸長が8cm以上になれば、「収穫」があれるようになる。

何回目か選択し、「開くボタン」を押す。(内容は②へ) plant\_client.exe ✓ 植物育成管理(シミレーション) X 植物育成管理 「罫線なし」「罫線あり」画像を表示 クリックで画像が変わります ~育成1回目~ 今までの記録 和政籍 収穫 植物(1) 植物(3) 即( 育成開始から1日目 開始日付:2016/09/01 現在日付:2016/09/01 植物育成LED: OFF 伸長:測定できません 発芽期 育成状況 表示 育成が開始されました

## <クライアント用ソフトの画面(GUI)>②

